

鎌倉道

水谷から南畑地区にかけては、鎌倉道についての記録や伝承が多く残っています。江戸時代に編さんされた『新編武蔵風土記稿』にも「奥州街道の名残」(水子村)、「鎌倉より奥州への古街道」(下南畑村)があると記されています。これらによると、鎌倉道は針ヶ谷から水子の台地縁を通過して新河岸川を渡り、下南畑を経て羽根倉(志木市)へ向かう道でした。



お井戸

県内の鎌倉街道は、府中から所沢・坂戸・嵐山に向う上道と、東京都北区から川口・与野・栗橋に向う中道が通っていました。市内を通る鎌倉道は、上道と中道を結ぶ脇街道であり「羽根倉道」とも呼ばれています。水子には、今なお古道の



石井緑地公園内の鎌倉道

面影を残している場所が、水谷第2集会所南側付近、石井緑地公園内、みずたに幼稚園から八幡神社にかけて見ることができ

ます。

みずたに幼稚園

園脇から幅1m程の道を下ったところにお井戸と呼ばれる湧水地があります。かつては地域の生活用水・農業用水として利用

されてきました。祠には享保15年(1730年)銘

の弁財天と琵琶を弾く弁財天が安置されています。お井戸の東側にある性蓮寺は、建立が中

世にまでさかのぼる寺院です。難波田氏の後に市内を治めた上田周防守の銘が入った五輪塔・宝篋印塔があります。

また、お井戸の付近には、西に八幡神社、南に薬師堂墓地もあり、地域の人々の信仰の厚さをしのぶことができます。

観応2年(1351年)の羽根倉合戦

で難波田九郎三郎を破った高麗経澄は、府中へ向う途中この羽根倉道を通り、大井戸で喉を潤したのかもしれない。

問合せ／生涯学習課 ☎ 637



Young 21

題「Hello」



渡辺 春菜さん

富士見高等学校 2年

先生から一言

平成24年度の全国大会に出品する作品です。さまざまなイメージやキャラクター、アイコンを圧縮・再構成して独自の世界を構築しています。

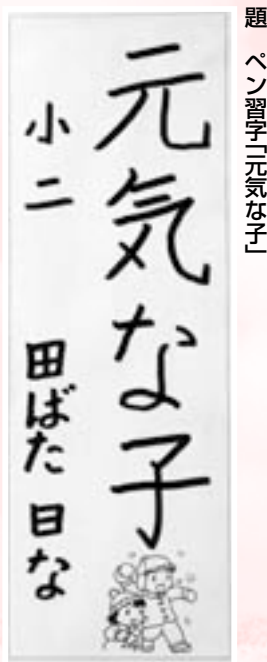


田幡 日菜さん

鶴瀬小学校 2年

先生から一言

漢字とひらがなのバランスを考え、元気よくのびのびと書きました。



題ペン習字「元気な子」

人口と世帯数

(2月1日現在)

人口…107,644人 (前月比 +50人)

男 53,902人 (前月比 +3人)

女 53,742人 (前月比 +47人)

世帯数…46,593世帯 (前月比 +10世帯)

編集 総務部秘書広報課 ●発行 富士見市(月1回1日発行)

〒354-8511 富士見市大字鶴馬1800番地1

☎049-251-2711

市ホームページ <http://www.city.fujimi.saitama.jp>

携帯版アドレス <http://www.city.fujimi.saitama.jp/mobile>



QRコードの携帯版

再生紙使用